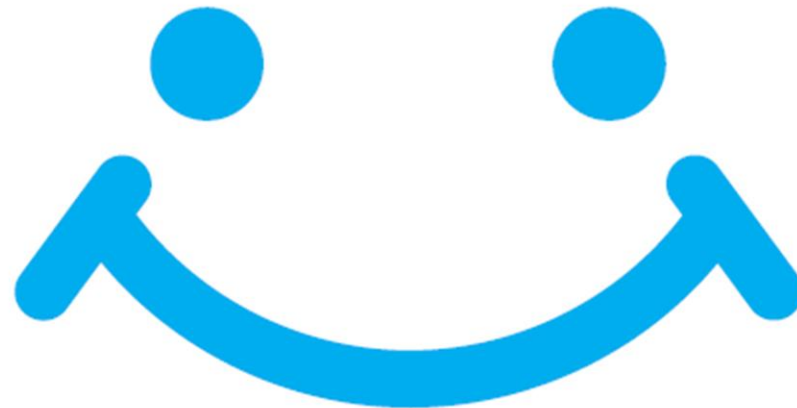


自立訓練(生活訓練)

マルクカレッジ



マルク **カレッジ**

MARUC COLLEGE

1. 自立訓練(生活訓練)事業とは？

○自立(生活)訓練

＝障害のある方が自立した生活を送ることができるよう、
訓練や支援を行う障害福祉サービス

【対象者】

- ・ 18歳以上65歳未満の、障がいをお持ちの方
- ・ 生活能力の維持・向上等のため、一定の支援が必要な方

【利用期間】

- ・ 原則として、最長2年

※利用される方は本人と事業所で「**利用契約**」を結びます

1. 自立訓練(生活訓練)事業とは？



○カレッジのサポート軸と、スタッフの役割

1日の流れ

※赤枠の中が生徒さんのいる時間帯

09:00	スタッフ朝礼・プログラム準備
09:30	生徒さんのお出迎え
10:00	生徒さん朝礼・健康チェック
10:30	午前のプログラム
11:30	午前のJタイム
12:00	お昼休み

13:00	午後のプログラム
14:00	午後のJタイム
14:30	振り返り面談
15:00	生徒さん終礼・お見送り
16:00	デイリーMTG
17:00	事務的作業、プログラム作成、リクルート活動、個別支援計画作成、その他MTGなど
18:00	退社

※プログラムは1コマ60分、自由参加

1. 自立訓練(生活訓練)事業とは？



○カレッジのサポート軸と、スタッフの役割

サポート軸：『3つのJ』

自分（時間）

>自分自身の時間を**見つけ**有意義に過ごすことができるように

自由（選択・決定）

>自分自身で自由に**自己選択・自己決定**ができるように

自立（成長）

>自分自身で、できることが**自信**につながるように

1. 自立訓練(生活訓練)事業とは？

○カレッジのサポート軸と、スタッフの役割

プログラムとJタイム

プログラム

ライフスキル

身の回りの生活の中で必要なスキル

コミュニケーションスキル

他者との関わり方について実践

ソーシャルスキル

社会生活の上で必要なスキル

ワークスキル

働くイメージができるプログラム

- ・プログラム資料の作成、実施
- ・Jタイムの選択肢の開拓、提示
 - ・生徒さんの情報収集
- ・必要な支援や訓練を一緒に考える

【Jタイム】

自分で自由に訓練内容を選択し、成長に繋げる

- ・PC練習
- ・創作活動
- ・金銭管理
- ・プログラムの練習問題の復習
- ・相談や面談

など

1. 自立訓練(生活訓練)事業とは？

○カレッジのサポート軸と、スタッフの役割

次の進路に向けた支援

自己分析や希望する進路に必要な訓練を行い、卒業に向けて準備します。進路先は多様です。

【卒業後の進路の例】

- ・ A型事業所
- ・ 就労移行支援事業所
- ・ 一般就労
- ・ B型事業所
- ・ 専門学校などへ進学

